

東日本大震災復興十年イベント

東北太鼓連合 感謝祭

出演団体

- ・閉上太鼓保存会
- ・高倉薬太鼓
- ・加茂綱村太鼓
- ・福島県立相馬高等学校相馬太鼓部
- ・會津田島太鼓保存会白鼓
- ・岩手県立大船渡東高等学校太鼓部
- ・奥州水沢颯人和太鼓乃会
- ・姉体太鼓「鳴鼓会」
- ・佐比内金山太鼓保存会
- ・和太鼓三扇会
- ・岩手県立宮古水産高等学校太鼓部

2021年

3月14日(日)

時間／(開場)午前10時30分 (開演)午前11時

会場／胆沢文化創造センター 大ホール

岩手県奥州市胆沢南都田加賀谷地1-1 (TEL.0197-46-2133)

入場料無料

※新型コロナウイルス対策のため、受付で検温、名簿のご記入、マスク着用をお願いします。

主催／公益財団法人日本太鼓財団、東北太鼓連合 主管／日本太鼓財団岩手県支部

後援／岩手日報社、奥州エフエム放送、岩手日日新聞社、胆江日日新聞社

お問合せ／日本太鼓財団 岩手県支部事務局 (TEL.090-3752-3360)

協賛／ Supported by 日本 THE NIPPON FOUNDATION

東北太鼓連合 東北太鼓感謝祭

次 第

■開 場 …………… 10 : 30

■開 会 式 …………… 11 : 00

第 1 部 …………… 11 : 30

1. 和太鼓三扇会 …………… 岩手県大船渡市
2. 福島県立相馬高等学校 相馬太鼓部 …………… 福島県相馬市
3. 姉体太鼓「鳴鼓会」 …………… 岩手県奥州市
4. 加茂綱村太鼓 …………… 宮城県仙台市
5. 岩手県立大船渡東高等学校 太鼓部 …………… 岩手県大船渡市

第 2 部 …………… 12 : 40

6. 奥州水沢颯人和太鼓乃会 …………… 岩手県奥州市
7. 高倉蘘太鼓 …………… 宮城県大崎市
8. 會津田島太鼓保存会 白鼓 …………… 福島県南会津町
9. 閑上太鼓保存会 …………… 宮城県名取市
10. 岩手県立宮古水産高等学校 太鼓部 …………… 岩手県宮古市
11. 佐比内金山太鼓保存会 …………… 岩手県紫波町

■閉 会 式 …………… 14 : 10



ご挨拶

公益財団法人日本太鼓財団

理事長 **大澤和彦**

東日本大震災から今年で10年を迎えます。震災により亡くなられた方々に改めて哀悼の意を捧げるとともに、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

今もなお、大勢の方が復興に向けて大変な努力を続けておられます。元気な太鼓の音に、今後のさらなる復興への願いを込め、本日の演奏会を開催いたします。

一方で、このたびの新型コロナウイルスの影響を受けている方も大勢おられます。太鼓の力強い響きによる終息祈願に加え、以前のように活動が出来ない太鼓団体への演奏機会提供もこの事業の大きな目的です。

ご来場の皆さまには、感染予防の観点からご不便をおかけするご観覧となりますが、各団体の演奏をお楽しみいただき、日本太鼓へのご理解を深めていただければ幸いです。

結びに、開催にあたり格別のご支援をいただきました日本財団ならびにポートレース関係者の皆さま、運営にご尽力いただきました関係する全ての皆さまに深く感謝申し上げます。



ご挨拶

東北太鼓連合

会長 **齋藤通夫**

このようなコロナ禍にもかかわらず、皆様よりご来場いただき誠にありがとうございます。様々な制限のある中、この度は日本財団、日本太鼓財団の絶大なるご支援により「東北太鼓感謝祭」をこのように盛大に開催する事が出来ました。東北太鼓連合並びに東北6県各支部を代表しまして心より御礼申し上げます。

また、今年はその東日本大震災から10年の節目にもあたります。これまで被災した東北に多数の太鼓を寄贈していただくなど、多大なるご支援をいただいた感謝の気持ちを込めて開催させていただきます。

本日は、新型コロナの影響で太鼓活動をやむなく制限された打ち手達が、溜まった気持ちと力を思う存分解放し、皆様への感謝の気持ちを込めての演奏会になりますので、出演者の一打一打を最後までご堪能下さい。

結びに、開催にあたり多大なるご支援、ご協力いただきました関係者各位に御礼と感謝を申し上げ、あいさついたします。



ご挨拶

日本太鼓財団岩手県支部

支部長 及川賢一

本日は東北太鼓感謝祭にご来場いただきまして誠にありがとうございます。あの忘れてはならない忌々しい東日本大震災から10年が経ちました。その間、全国の皆様より多大なるご支援ご声援をいただき、その感謝イベントを岩手の地より発信できることとなり嬉しい限りであります。

猛威をふるう新型コロナウイルスの影響により、東北の太鼓活動もかなりの制限を強いられる昨今ではありますが、「東北の太鼓は元気だ!」という熱いステージをご覧いただけるものと思います。どうぞ最後までゆっくりお楽しみ下さい。

おわりに、本イベントを開催するにあたり、ご支援ご協力下さいました日本財団、日本太鼓財団、東北太鼓連合各会員の皆様、本施設の皆様方に感謝を申し上げ挨拶にしたいと思います。

東北太鼓連合 構成支部



[青森県支部] 支部長 豊川悦子



[岩手県支部] 支部長 及川賢一

[秋田県支部] 支部長 大友 勲



[宮城県支部] 支部長 久保泰宏



[山形県支部] 支部長 江口 信一郎



[福島県支部] 支部長 高橋 雅行

プロフィール



わ だ い こ さ ん ぜん か い 和太鼓三扇会

和太鼓三扇会は三陸気仙地方の方々に和太鼓の普及と新しい魅力を発信しようと平成30年に結成。「良い物を伝え、更に良いものを創造する」をモットーに岩手県大船渡市を中心に活動しています。

題名：うみ かみつきや たいこ
海、神着木遣り太鼓



ふ く し ま け ん り つ そ う ま こ う と う が つ こ う そ う ま た い こ ぶ 福島県立相馬高等学校 相馬太鼓部

先日の震度6強の地震で、練習場の壁が崩れるなどの被害を受けました。練習にも制限がありましたが、この感謝祭での演奏で、今まで支えて下さった多くの方々への感謝の気持ちを伝えたいと思います。

題名：そ う ぶ で ん ら い
相武伝来



あ ね た い だ い こ み ゃ う こ かい 姉体太鼓「鳴鼓会」

姉体太鼓は奥州水沢姉体町にて地域後援により昭和60年に発足しました。以降35年に渡り活動を続けています。本日はジュニアメンバーとして最後の出演になる高校3年生4人を中心に、精一杯の演奏をいたします。

題名：れ つ か
烈華



か も つ な む ら だ い こ 加茂綱村太鼓

仙台市「加茂神社」を遷宮した伊達家第4代藩主「伊達綱村」公から名前をとり平成8年に発足。「東北和太鼓競演大会」優勝や「全国太鼓フェスティバル」等、国内外で年間約50ステージの演奏活動を行っています。

題名：じゅうさんや せんたい おど
十三夜、仙台すずめ踊り



 いわてけんりつおおふなとひがしこうとうがっこう たいこぶ
岩手県立大船渡東高等学校 太鼓部

本校太鼓部は県内各地で演奏活動を行い、多くの方々に気仙の太鼓をお届けして参りました。本日は3年生にとって最後のステージとなります。これまで支えてくださった方々への感謝の気持ちを込めて演奏します。

題名：^{ちやうあんじ}長安寺ばやし、^{どとうだいこ}怒涛太鼓、^{まつだいこ}祭り太鼓



 おうしゅうみずさわさとつわだいこのかい
奥州水沢颯人和太鼓乃会

平成5年結成。奥州地方を拠点に県内外の祝祭イベントに出演しています。会のモットーは、観客の皆様ワクワクして楽しくなるような演奏をめざして日々の練習に励むこと。今日も一生懸命演奏します。どうぞ宜しくお願い致します。

題名：^{きこん}気根、^{たびはじ}旅の始まり、^{しゅんぷう}春風



 たかくらひこばえたいこ
高倉薬太鼓

平成4年高倉地区のコミュニティ活動の一環として発足しました。^{ひこばえ}薬とは樹木の切り株などから芽吹く新芽のこと。「どんなに苦境の中でも芽吹く新芽のように力強く生きるように」との願いが込められています。

題名：^{だてひび}伊達な響き



 あいづたまいたいこほそんかい びやくこ
会津田島太鼓保存会 白鼓

福島県南会津町で2007年に結成。地元の伝承を元にした創作太鼓を主に演奏し、地域活性化を目標に全国各地で「南会津の音」を響かせています。すべての曲がひとつの「物語」となるように、語るように太鼓を打つ。振り下ろすバチに想いを込め、太鼓で語る物語をお楽しみください。

題名：^{てんこびやくこ}ヒラケゴマ、天狐白狐、ざんざ





ゆりあげだいこほそんかい

閑上太鼓保存会

平成4年保存会設立。東日本大震災では、仲間や練習会場を失いましたが、同年5月に活動再開。多くのご支援を頂き、感謝の気持ち・太鼓を叩ける喜び・閑上の元気な姿を伝えたいという想いで演奏しています。

題名：ゆりあげたいりょうだいこ
閑上大漁太鼓



いわてけんりつみやこすいさんこうとうがっこう 太鼓部

岩手県立宮古水産高等学校太鼓部です。創部15年、地域のお祭りやイベントにおける演奏活動などを積極的に行い、地域社会にいくらかでも貢献しようと思って活動しています。

今日演奏する曲は、ふるさと三陸の海をイメージした曲です。どうぞよろしくお願ひいたします。

題名：しおきい
潮騒



さひないきんざんだいこほそんかい

「歴史を太鼓にのせて活ある里づくり」をキャッチフレーズに、今を遡る400年の昔、産金で栄えた華やかな佐比内の歴史を背景に小学校校舎改築記念として、子供達に文化をと、地域が一丸となって誕生した紫波町初の創作太鼓である。

毎年8月14日には、地元にて佐比内金山祭を開催し、保育所、小学校、中学校、若衆、親子、シルバーと年代毎、230余名による演奏が行われ伝承活動に力を入れている。

また、更なる和の音を岩手に響かせるため、2021年2月下旬には、創設35周年記念公演を予定しています。

題名：はずみ いき
弾・威気



ご来場頂き誠にありがとうございました。

遺贈で、子どもたちへ、贈り物を。



本写真は、説明用のイメージであり、本文とは直接関係ありません。

遺贈寄付とは、亡くなったあとの財産を、遺言書によって特定の個人や団体に寄付することです。

- 専門の相談員が、遺言書の書き方など遺贈寄付に関する相談や手続きを無料でサポートします。
- あなたの思いをかなえる遺贈寄付の活用先を提案します。
- 遺産の一部のみの寄付も、もちろん可能です。
- 手数料は一切無料です。あなたの大切な遺産をムダにしません。
- 資料請求いただいた方に、「自筆遺言書作成マニュアル」を無料でさしあげます。
- 日本財団は、遺贈の社会貢献活動への活用を進めています。
(※優遇税制を受けられる公益財団法人です。)

日本財団 遺贈寄付サポートセンター



0120-331-531

ご質問・資料請求など、お気軽にお電話ください。
受付時間：平日9:00～17:00

遺贈寄付サポートセンター 

